

No.	昨年度分科 会資料から の変更	項目	質問項目	回答項目	修正の考え方
1		困難な問題 を抱える女 性への支援 について	困難な問題を抱える女性に対して、どのような支援を行っていますか。	【選択式（複数回答可：10項目）】 ①アウトリーチ等による早期の把握 ②居場所の提供 ③相談支援 ④被害回復支援 ⑤生活の場を共にすることによる支援（日常生活の回復の支援） ⑥同伴者等への支援 ⑦自立支援 ⑧アフターケア（女性保護施設退所後、安定して自立した生活が営めるための支援） ⑨他の関係機関・窓口へつないでいる ⑩その他	（委員からいただいたご意見） ・「生活困窮や障がい者、高齢者の部署でも、女性相談が実施されている可能性があり、市の対応体制について聞けないか」 ・「役所の中での他部署との連携を聞いておくべき」 ・「前方連携、後方連携を聞いてみては」 ・「女性支援法の大きなキーワードは『連携』で、入口として女性支援の窓口につながった方を、より専門的な窓口があれば、そこに繋がっていくにあたっての課題を聞いておくべき」 ・「市内連携を把握するために、一時保護の依頼経路などを聞くのはどうか」 →新たに「市内」と「市外」の関係機関を区別して、連携に関する質問を追加。また、相談経路やつなぎ先、内容、課題についての質問を追加。
2			質問1の回答に対する、それぞれの支援対象者を教えてください。	【選択式（複数回答可：12項目）】 ①DV被害者、②DV以外の暴力被害者、 ③若年女性（10代、20代の女性）、 ④妊産婦（特定妊婦を含む）、⑤障がい者（18歳未満の場合を含む）、 ⑥高齢者（65歳以上）、⑦生活保護受給者、 ⑧生活困窮者（生活保護受給者を除く）、⑨性暴力被害者、 ⑩不安定な就労状況や経済的困窮、孤立などの社会経済的困難などにより性的搾取を受けている者、 ⑪性的マイノリティ、⑫外国人	
3	変更		質問1で「⑨他の関係機関・窓口へつないでいる」と回答した自治体に伺います。連携している「市内」の関係部署を教えてください。	【選択式（複数回答可：10項目）】 ＜市内の関係部署＞ ①福祉事務所、②生活困窮者自立支援窓口、③障がい福祉部局、④高齢者福祉部局、⑤児童相談部局、⑥児童相談所(設置市のみ)、⑦教育機関、⑧法律相談、⑨人権部局、⑩その他（ ）	
4	変更		質問1で「⑨他の関係機関・窓口へつないでいる」と回答した自治体に伺います。連携している「市外」の関係機関を教えてください。	【選択式（複数回答可：18項目）】 ＜市外の関係機関＞ ①女性相談センター、②配偶者暴力相談支援センター、③男女共同参画支援センター、④警察、⑤児童相談所、⑥法律相談窓口、⑦医療機関、⑧性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップセンター、⑨保健所、⑩民間シェルター、⑪障がいに係る相談支援事務所、⑫父子母子福祉センター、⑬ハローワーク、⑭社会福祉協議会、⑮民生委員・児童委員、⑯外国人への支援組織、⑰上記以外の民間支援団体（ ）、⑱その他（ ）	
5	追加		「市内」の関係部署を経由して、貴市町村の女性相談窓口につながるケースについて、経過している関係部署を教えてください。また、どのような内容でつながったのかを教えてください。	【記述式】 （例：〇〇課からの一時保護の検討依頼、□□課から女性相談窓口の支援が受けられないかの依頼、△△課から民間支援団体へつなげられないかの依頼 等）	
6	追加		「市外」の関係機関を経由して、貴市町村の女性相談窓口につながるケースについて、経過している関係機関を教えてください。また、どのような内容でつながったのかを教えてください。	【記述式】 （例：〇〇からの一時保護の検討依頼、□□から女性相談窓口の支援が受けられないかの依頼、△△から民間支援団体へつなげられないかの依頼 等）	

No.	昨年度分科 会資料から の変更	項目	質問項目	回答項目	修正の考え方
7	追加	（前ページ に続き）困 難な問題を 抱える女性 への支援に ついて	女性支援法の施行後、「庁内」の他部署と連携がしやすくなりましたか。	【選択式】 ①はい、②いいえ(変わらない)、③どちらでもない	
8	追加		質問7で「①はい」と回答した自治体に伺います。どういった点で連携しやすくなったか教えてください。	【記述式】 (例：要保護児童対策地域協議会個別ケース検討会議への出席依頼が増えた等)	
9	追加		「庁内」の他部署との連携において、課題と感じている点や改善の必要な点があれば教えてください。	【選択式（複数回答可：6項目）】 ①とくになし ②庁内の他部署から女性相談窓口につながるケースが少ない(ない) ③連携体制のフローや役割分担が明確に決まっていない ④相談者の情報共有が難しい（システムがない等） ⑤女性相談窓口が福祉部局にないため、連携がスムーズにしづらい ⑥その他（ ）	
10	追加		女性支援法の施行後、「庁外」の関係機関（女性相談センター、医療機関、警察等）との連携が進みましたか。 ※民間支援団体については、あとの質問17において別途お聞きしますので、こちらには含んでおりません。	【選択式】 ①はい ②いいえ(変わらない) ③どちらでもない	
11	追加		質問10で「①はい」と回答した自治体に伺います。どういった点で連携しやすくなったか教えてください。	【記述式】	
12	追加		「庁外」の関係機関（女性相談センター、医療機関、警察等）との連携で、課題と感じている点や改善の必要な点があれば教えてください。	【記述式】	
13		若年女性に ついて	若年女性（10代、20代の女性）への支援において、民間支援団体からの紹介で支援につながったケースがあれば教えてください。	【選択式（複数回答可：4項目）】 ①民間支援団体が行うSNSの相談や電話、対面での聴き取りから支援につながった ②民間支援団体が行うアウトリーチ活動（街頭パトロール等）により支援につながった ③民間支援団体からの相談先の案内により支援につながった ④その他（ ）	
14			若年女性（10代、20代の女性）への支援において、課題と感じている点について教えてください。	【選択式（複数回答可：7項目）】 ①相談者との連絡が取りづらい ②相談者とのコミュニケーションが取りづらい ③相談者の保護者や家族への対応に苦慮している ④庁内他部署・関係機関から支援のために必要な情報を得ることが難しい ⑤庁内他部署・関係機関との協働にあたって、必要な支援の協力を得ることが難しい ⑥支援に活用できる制度が少ない、⑦その他（ ）	
15			若年女性（10代、20代の女性）への支援において、今後改善のために必要なことがあれば教えてください。	【選択式（複数回答可：7項目）】 ①シェルターなどの居場所として使える社会資源の確保、 ②就労支援施策の調整、③金銭給付対策の整備、 ④事例・ノウハウの共有、⑤相談技術の向上、 ⑥庁内他部署・関係機関との情報共有や連携、⑦その他（ ）	
16			18歳未満の方から相談があった場合、支援の開始や庁内他部署・関係機関との連携を行うにあたり、保護者への連絡についてどのような対応をしていますか。	【選択式（複数回答可：4項目）】 ①本人の同意が取れた場合のみ連絡する、 ②本人の同意の有無に関係なく必ず連絡する、 ③連絡しない、④その他（ ）	

No.	昨年度分科 会資料から の変更	項目	質問項目	回答項目	修正の考え方
17		民間団体と の連携につ いて	困難な問題を抱える女性への支援において連携をしている民間支援団体はありますか。	【選択式】 ①ある ②なし	
18			質問17で困難な問題を抱える女性への支援において連携をしている民間支援団体が「①ある」と回答した自治体に伺います。 連携先の民間支援団体名とその支援内容(①～⑨)を教えてください。	【記述式】（回答例：〇〇団体（①、②、③） ①アウトリーチ等による早期の把握 ②居場所の提供 ③相談支援 ④被害者回復支援 ⑤生活の場を共にすることによる支援 ⑥同伴者などへの支援 ⑦自立支援 ⑧アフターケア（女性保護施設退所後、安定して自立した生活が営めるための支援） ⑨その他（ ）	
19			民間支援団体を通して困難な問題を抱える女性から相談があった際に、民間支援者の同行同席を相談者が希望している場合の対応について、どのようにされていますか。	【選択式（複数回答可：4項目）】 ①民間支援者の同行同席の上、対応している ②民間支援者の同行同席はなく、相談者のみで対応している ③支援方法が異なる場合には民間支援者の同行同席はなく、相談者のみで対応している ④その他（ ）	
20			民間支援団体と連携体制を築く際の課題点などがあれば教えてください。	【選択式（複数回答可：3項目）】 ①連携できる民間支援団体が少ない（ない） ②補助金など、連携に必要な経費の財源が不足している ③その他（ ）	
21	変更	一時保護につ いて	女性相談センターへの一時保護の検討を依頼したが、施設側の受け入れ困難（支援体制とのミスマッチ）により一時保護に至らなかったケースがあれば、その理由を教えてください。	【選択式（複数回答可：8項目）】 ①施設の満床 ②介護（生活援助）が必要な支援者を支援できる設備や支援体制が整っていない ③医療的ケア（経管栄養等）が必要な支援者を支援できる設備や支援体制が整っていない ④医療支援（服薬管理等）が必要な支援者を支援できる設備や支援体制が整っていない ⑤妊産婦を支援できる設備や支援体制が整っていない ⑥同伴者等と一緒に利用できる設備や支援体制が整っていない ⑦女性支援以外の枠組みで対応した ⑧その他（ ）	（委員からいただいたご意見） ・「精神科医療機関での対応が望ましいと判断し、適切な窓口につながったケースを把握するのはどうか」 →選択式に「女性支援以外の枠組みで対応した」を追加し、具体的な他法の枠組みを加え、「その他」として自由記述による回答も可能とした質問を追加。
22	追加		質問21で「⑦女性支援以外の枠組みで対応した」と回答した自治体に伺います。 女性支援以外の枠組みで対応した内容を教えてください。	【選択式（複数回答可：5項目）】 内容について教えてください。 ①生活困窮者の支援へつないだ ②障がい福祉関係の支援へつないだ ③介護関係の支援へつないだ ④医療機関へつないだ（入院等） ⑤その他（ ）	

No.	昨年度分科 会資料から の変更	項目	質問項目	回答項目	修正の考え方
23		（前ページ に続き）一 時保護につ いて	女性相談センターへの一時保護の検討を依頼したが、本人が入所を希望しなかったことにより一時保護に至らなかった理由を教えてください。	【選択式（複数回答可：8項目）】 ①携帯電話やスマートフォンが使えない ②仕事や学校を休みたくない ③外出が自由にできない ④集団生活に不安がある ⑤同判児が転校または休校しなくてはいけない ⑥家族と離れたくない ⑦ペット同伴で利用できない ⑧その他（ ）	
24			スマートフォンの利用制限・外出制限を緩和した一時保護について、大阪府では、【スマートフォンの利用制限・外出制限を緩和した一時保護】を令和7年度より実施しております。本人がスマートフォンが使えないことや外出制限があることなどを理由に一時保護を希望していない場合、当該事業の利用を検討したことがありますか。	【選択式】 ①検討したことがある ②検討したことがない ③この事業を知らなかった	
25			質問24で「①検討したことがある」と回答した自治体に伺います。 利用を検討する中で課題となったことを教えてください。	【記述式】 （例）：宿泊できる施設が女性専用でない、一時保護中の自立支援を市町村が行うことが困難 等	
26			質問24で「②検討したことがない」と回答した自治体に伺います。 検討しなかった理由を教えてください。	【記述式】 （例）：他の事業の利用などで対応できるため 等	
27			女性相談センターへ一時保護の検討を依頼する際に課題と感じていることを教えてください。	【記述式】	
28		女性自立支援センターについて	女性自立支援センターの入所（就労自立を目標とした中長期の入所）にあたって、課題と覚ることに付いて教えてください。	【記述式】	
29		女性相談体制について	女性相談支援員を配置していますか。	【選択式】 ①配置している ②配置していない	
30			質問29で「①配置している」と回答した自治体に伺います。 女性相談支援員の配置人数について、非常勤職員・常勤職員別で教えてください。	【記述式】 常勤職員（ ）人 非常勤職員（ ）人	
31			女性相談支援員を配置していくうえでの課題があれば教えてください。 （例：相談件数が多く、将来的には増員が必要。配置基準がなく増員しづらい。）	【記述式】	
32			外部の支援機関等に女性相談を委託して実施している自治体に伺います。委託先の相談体制(開所時間、相談員数)について教えてください。	【記述式】 開所時間（ ）時 相談員（職員）数（ ）人	
33			外部の支援機関等に女性相談を委託して実施している自治体に伺います。相談支援を外部委託することの有効性や課題があれば教えてください。	【記述式】	

No.	昨年度分科 会資料から の変更	項目	質問項目	回答項目	修正の考え方
34		（前ページ に続き）女 性相談体制 について	女性相談窓口における相談体制について教えてください。	【選択式（複数回答可：6項目）】 ①女性相談支援員が対応している。 ②女性相談支援員以外の職員が対応している。 ③状況に応じて女性相談支援員と所管課の職員が連携して対応している。 ④女性相談支援員が不在の際は、後日の相談を調整等している。 ⑤相談内容によっては、他部署職員の同席を求める等、庁内で連携して対応している。 ⑥その他（ ）	
35	追加		現在実施している女性相談窓口の相談方法について教えてください。	【選択式（複数回答可：7項目）】 ①面接 ②電話 ③FAX ④メール ⑤チャット ⑥SNS ⑦その他（ ）	（委員からいただいたご意見） ・「市町村で行っている相談形態（メール、SNS等）を確認し、相談形態による違い、メリット・デメリットの検討を行ってはどうか」 ・「弁護士会でもLINE相談を行っている。」 →現在実施している女性相談窓口の相談方法についての質問を追加し、市町村ごとにどのような方法で相談体制を工夫しているかを確認。
36	追加		質問35で「④メール」、「⑤チャット」、「⑥SNS」と回答した自治体に伺います。上記を活用する際のメリットと課題について教えてください。	【記述式】	
37	追加		女性相談の対応（援助方針の検討、庁内外の関係者との調整等にかかる組織的な検討プロセス）について教えてください。	【選択式（複数回答可：5項目）】 ①女性相談支援員のみで対応を検討し、事後に上司等に報告している。 ②女性相談支援員が、組織内の上司や所管課内の他職員に相談している。 ③女性相談支援員間で相談している（複数配置の場合）。 ④女性相談センターに相談している。 ⑤その他()	
38	追加		質問37で回答のあった項目について、回答いただいた①～④のそれぞれの相談内容について教えてください。	【記述式】 （例：②女性相談センターへ一時保護の依頼をするかどうかを相談した。 ②相談内容によって、どの部署へつなぐことが適切かを相談した。）	
39		女性相談支援員の育成	女性相談支援員等の専門的な人材の育成に関して、庁内で取り組んでいることがあれば教えてください。	【記述式】	
40		研修関係について	女性相談支援員等の専門的な人材の育成に関して、課題と感じている点について教えてください。	【記述式】	

No.	昨年度分科 会資料から の変更	項目	質問項目	回答項目	修正の考え方
41		支援調整会議について	支援調整会議代表者会議（※）の設置状況について教えてください。	【選択式】 ①設置している ②設置している（別の会議体と兼ねている） ③未設置	（委員からいただいたご意見） ・「支援援調整会議の設置予定がない市町村について、支援調整会議が必要なケースがあがってきたときは、実情としてどのように対応しているか。」 →代表者会議、実務者会議、個別ケース検討会議のそれぞれに、新規に記述式で「未設置の場合に別の会議体等で兼ねている会議体等について回答する質問を追加。
42	追加		質問41で「②設置している（別の会議体と兼ねている）」と回答した自治体に伺います。別の会議体について名称等を教えてください。	【記述式】	
43			質問41で「①設置している」、「②設置している（別も会議体と兼ねている）」と回答した自治体に伺います。 令和7年度の開催回数を教えてください。	【選択式】 ①0回 ②1～2回 ③3回以上	
44			質問41で「①設置している」、「②設置している（別も会議体と兼ねている）」と回答した自治体に伺います。 会議の目的、内容、構成メンバーを教えてください。	【記述式】	
45			質問43で「②1～2回」、「③3回以上」と回答した自治体に伺います。 開催することのメリット、意義、効果について教えてください。	【記述式】	
46			質問41で「③未設置」と回答した自治体に伺います。 今後の設置予定について教えてください。	【選択式】 ①R8年度設置予定 ②R9年度以降設置予定 ③未定	
47			実務者会議（※）についての設置状況について教えてください。	【選択式】 ①設置している ②設置している（別の会議体と兼ねている） ③未設置	
48	追加		質問47で「②設置している（別の会議体と兼ねている）」と回答した自治体に伺います。別の会議体について名称等を教えてください。	【記述式】	
49			質問47で「①設置している」と回答した自治体に伺います。 令和7年度の開催回数を教えてください。	【選択式】 ①0回 ②1～2回 ③3回以上	

No.	昨年度分科 会資料から の変更	項目	質問項目	回答項目	修正の考え方
50		（前ページ に続き）支 援調整会議 について	質問47で「①設置している」と回答した自治体に伺います。 会議の目的、内容、構成メンバーを教えてください。	【記述式】	
51			質問49で「②1～2回以上」、「③3回以上」と回答した自治体に伺います。 開催することのメリット、意義、効果について教えてください。	【記述式】	
52			質問47で「③未設置」と回答した自治体に伺います。 今後の設置予定について教えてください。	【選択式】 ①R8年度設置予定 ②R9年度以降設置予定 ③未定	
53			個別ケース検討会議（※）の（女性相談センターが一時保護したケースについて、女性 相談センター主体で実施する個別ケース検討会議以外）開催状況について ※個別の支援対象者について、直接の担当者や今後関わりを有する可能性がある関係機 関等の担当者により、具体的な支援の内容等を検討するために適時開催する。支援方針 を決定するに当たっては、支援対象者本人の意向が十分に尊重されることが極めて重要 であり、例外を除き本人の参画を得たうえで、様々な視点から検討し協議することが必 要である。	【選択式】 ①開催している ②未開催	・「個別ケース検討会議について、実際、どれくらいの割合で本人が参加 しているか。」 →令和7年度に開催した中で、本人が参加した回数を回答する質問を追 加。 →個別ケース検討会議については代表者会議や実務者会議と異なり、年間 を通して複数回開催されていることが想定されることから、開催回数を記 載いただく質問に変更。
54			質問53で「①開催している」と回答した自治体に伺います。 令和7年度の開催回数を教えてください。	【記述式】	
55			質問53で「①開催している」と回答した自治体に伺います。 会議の目的、内容、参加者（※）を教えてください。 ※複数回開催した場合、1回でも参加があれば教えてください。	【記述式】	
56			質問53で「①開催している」と回答した自治体に伺います。 開催することのメリット、意義、効果について教えてください。	【記述式】	
57	追加		質問54で令和7年度に「個別ケース検討会議の開催回数が1回以上」で回答した自治体 に伺います。支援対象者本人が参加した回数を教えてください。	（ ）回／（ ）回中	
58			質問53で「②未開催」と回答した自治体に伺います。 今後の開催予定について教えてください。	【選択式】 ①R8年度開催予定 ②R9年度以降開催予定 ③未定	
59			質問53で「②未開催」と回答した自治体に伺います。 未設置の場合、他部署と協議する場があれば教えてください。	【記述式】	
60		支援・施策 について	困難な問題を抱える女性への支援のために今後、充実させるべき支援や施策があれば教 えてください。	【記述式】	
61		あると望ま しい社会資 源について	困難な問題を抱える女性への支援のために今後あると望ましいと考える社会資源につい て、その理由とともに教えてください。	【記述式】	

No.	昨年度分科 会資料から の変更	項目	質問項目	回答項目	修正の考え方
62		広報啓発に ついて	女性相談窓口の周知及び広報活動について具体的な取組みについて教えてください。 （例：市町村広報誌に定期的に掲載、SNS等の媒体を活用した広報活動 等）	【記述式】	（委員からいただいたご意見） ・「例えば、広報啓発をあまり行っていないため、相談件数が伸び悩んでいるのかもしれない。アンケート内でSNS等の手法を例示し、市町村が工夫するきっかけにできるとよいのではないか」 →例示の中で、SNS等の文言を追加
63			D V相談窓口の周知及び広報活動について具体的な取組みについて教えてください。	【記述式】 （例：市町村広報誌に定期的に掲載、SNS等の媒体を活用した広報活動 等）	
64			女性相談窓口及びD V相談窓口の周知及び広報活動を行ううえで、配慮していることや課題があれば教えてください。	【記述式】	